

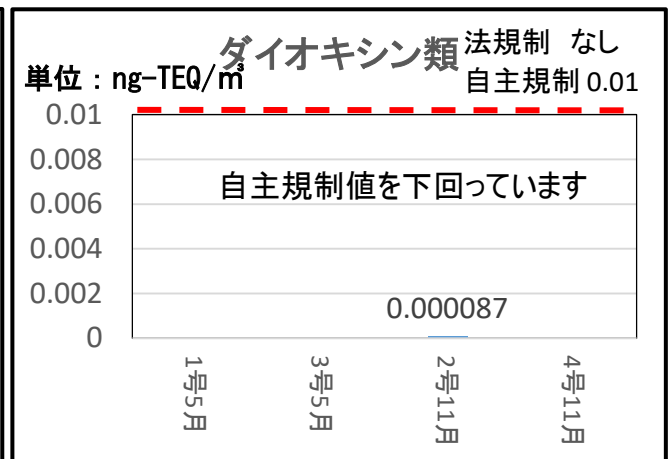
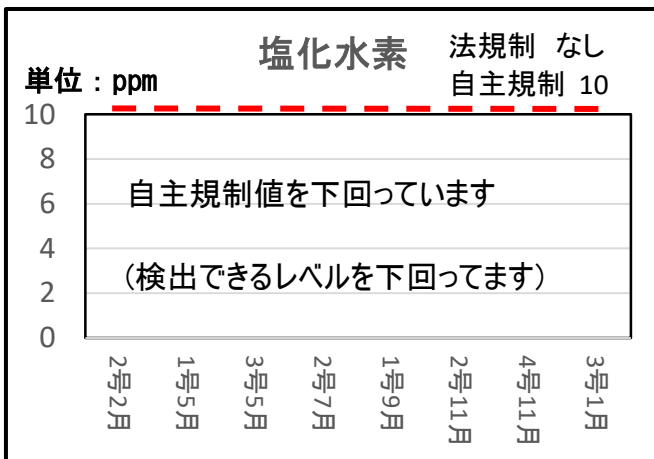
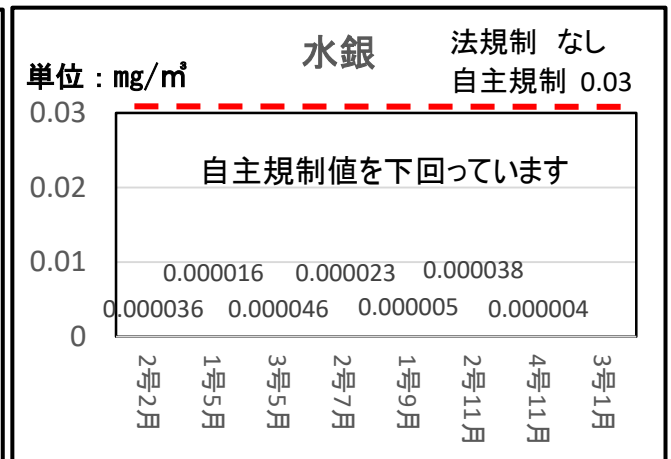
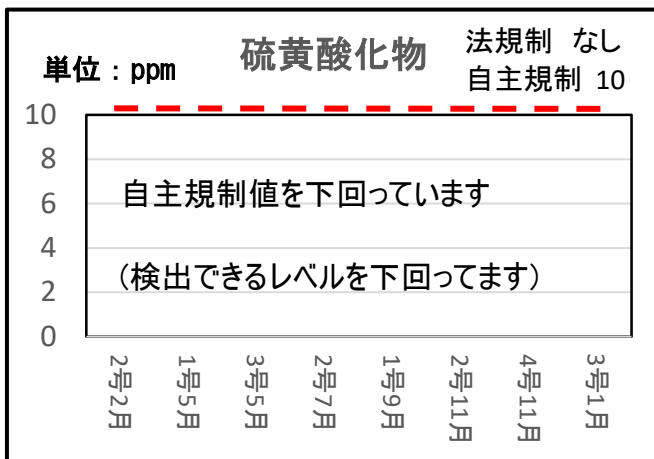
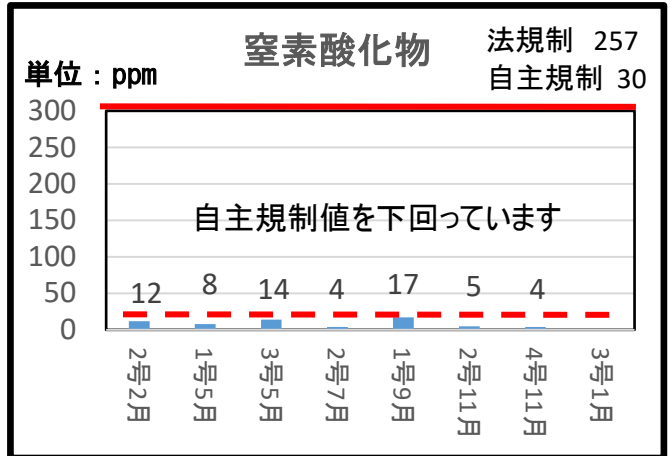
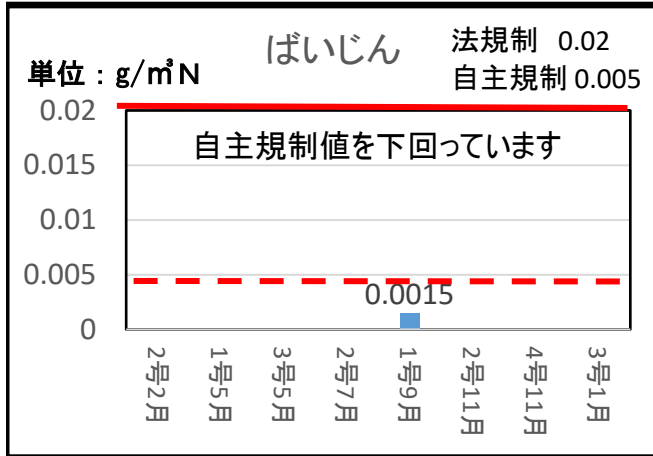
# 環境保全協定の協議事項について

## バイオガス化施設のガス発電機の排ガスの測定結果

資料 6

環境保全協定では、硫黄酸化物、塩化水素、水銀、ダイオキシン測定については施設稼働後1年間測定し、その結果を見て運営協議会で協議することになっています。測定の結果、自主規制値を下回ることが確認できましたので、この4項目の測定終了について、協議をお願いします。（ばいじん・窒素酸化物の2項目の測定は継続します。）

※数値が記載されていない箇所は、検出できるレベルを下回っています。



町田市バイオエネルギーセンター環境保全協定 別表1(第7条、第8条関係)  
【ガスエンジン発電機の排ガス】

根拠

硫黄酸化物、塩化水素、水銀、ダイオキシン測定については施設稼働後1年間測定し、その後は測定した結果を見て継続するか町田市バイオエネルギーセンター運営協議会で協議する。